

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 教育職 公募
「募集要項」

1.	役職	助教
2.	人数	1名
3.	配属予定部署	宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系
4.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1） ＜ 変更の範囲: 人事異動、組織改編等により業務の実施場所が変わる場合に機構が定める場所、機構規則に基づきテレワークを行う場合はその場所 ＞
5.	採用予定日	2027年4月1日以降なるべく早い時期
6.	契約期間	期間の定めなし
7.	試用期間	採用された日から6月間
8.	職務内容	宇宙機応用工学にかかわる研究・開発および大学院教育
9.	職務内容（詳細）及び求める人物像	<p>人工衛星において地上との通信リンクはいわば生命線であり、その性能はミッションの意義価値創出に直結する。その重要性は深宇宙探査機においてはより一層顕著となり、超遠距離での通信速度向上、小型軽量の搭載性、軌道決定のために求められる機能・性能の実現などが強く求められている。これらの要求は、地球周回衛星用の通信機に対するそれとは必ずしも合致しないことから、既製品に頼ることは難しい。そのため、リソース制約の中で高頻度な深宇宙探査を継続していくためには、小型で高性能な搭載通信機を開発する能力を維持・発展させる必要がある。</p> <p>その際、RF フロントエンドを含む半導体集積回路そのものを設計・開発する技術は、今後の搭載通信機の小型化・高性能化における重要なキー技術のひとつであると考えられる。</p> <p>また、アナログ回路も含むような高度な半導体集積回路設計の技術は、いうまでもなく「高機能化と小型化」のためのキー技術であり、高い自律性や機能の高度化に加えて常に小型化が求められる深宇宙探査を含め、さまざまな搭載装置への適用が期待できる広い普遍性・汎用性を有する技術である。</p> <p>そのため、今回、JAXA 宇宙科学研究所の大学共同利用の役割を理解し、大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする職務に取り組む研究者を募集し、着任後、以下の課題への取り組みを求めるものである。</p>

		<ol style="list-style-type: none"> 1. 衛星・探査機に搭載する小型で高性能な通信機開発、中でも特に半導体集積回路についての研究・開発 2. 半導体に関する技術トレンドを捉えた、小型で高性能な搭載通信機等の実現に資する半導体集積回路設計技術に関する研究 3. 通信装置および半導体集積回路設計の専門家としての宇宙科学プロジェクト（地上通信局を含む）への貢献 4. 大学院教育への協力 <p>研究実績は宇宙分野に限定しない。専門分野にとらわれず分野・組織を横断した協力関係を築き、挑戦的な宇宙科学プロジェクトを推進する意欲のある研究者を歓迎する。</p> <p>< 変更の範囲 : 機構が定める業務の範囲 ></p>
10.	目標設定	<p>自身の専門分野に閉じることなく様々なプロジェクトの推進において重要な貢献を果たすことで、広く宇宙科学にとって必要な人材になることが求められます。このことを踏まえ、自ら設定する目標を提出書類「(5)今後の研究計画」に記載して下さい。</p> <p>宇宙機応用工学研究系研究主幹は、採用後 5 年程度を目処に総括的な実績を確認した上で以降のキャリアパスを共に考えます。</p>
11.	待遇	<ol style="list-style-type: none"> (1) 給与 能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。 (2) 勤務時間 <ul style="list-style-type: none"> ・勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。 ・勤務時間は、始業午前 9 時 30 分～終業午後 5 時 45 分を基本とする。休憩時間は、1 日の労働時間が 6 時間を超える場合は 45 分、8 時間を超える場合は 1 時間とする。なお、裁量労働制適用者は、上記に関わらず、1 日のみなし勤務時間を 7 時間 45 分とする。 ・業務の都合により所定労働時間外勤務を命じることがある。 (3) 休日 完全週休 2 日制（日曜日、土曜日）、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、その他機構が必要と認めた場合に定める日等 (4) 休暇 年次有給休暇、特別休暇（分べん、忌引、結婚、ワークライフバランス（WLB）等）、子の看護休暇、介護休業、育児休業等 (5) 定年 65 歳定年制

		<p>(6) 保有・借上宿舍の貸与 業務の必要性、個別の事情及び空席状況により独身用または世帯用を用意（ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は7年を限度とする）、又は機構の規定により住居手当を支給。</p> <p>(7) 社会保険 各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）</p>
12.	研究費	毎年度の予算状況に応じて決定される。(FY2025 実績 教授 80 万円, 准教授 80 万円, 助教 40 万円)
13.	応募資格	博士号を有すること（取得見込みの者を含む）。
14.	提出書類	<p>(1) 履歴書</p> <p>(2) 研究歴およびその概要</p> <p>(3) 論文リスト（DOI を記載のこと）</p> <p>(4) 外部資金獲得実績（外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること）</p> <p>(5) 今後の研究計画（プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む）</p> <p>(6) セクハラ・性暴力等を含む過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分等にかかる申告(様式任意、(1)への記載でも可。該当の有無及び該当有の場合はその内容)</p> <p>(7) 本人について意見を述べることができる方2名の氏名と所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス）</p> <p>(8) 主要論文の別刷り5編以内（査読付き学会誌に掲載されたものに限る）</p>
15.	提出方法	<p>【アップロード先】</p> <p>https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1770859736</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提出書類はすべて PDF 形式で提出すること。 ・ 提出書類(2)～(6)は一つの PDF にまとめること。 ・ 郵送または持参での提出は、原則として受理できません。
16.	応募締切	<p>2026年8月7日正午（日本時間） 必着</p> <p>※Web 入力および全ての必要書類提出についての締切です。</p>
17.	選考方法	<p>選考は、宇宙科学運営協議会※にて行います。まず書類選考を実施し、書類選考を通過した方に面接をお願いする予定です。ただし、変更となる場合があります。</p> <p>※https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html</p>
18.	問い合わせ先	<p>宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系研究主幹 坂井 真一郎 教授 Email: sakai.shin-ichiro [at]jaxa.jp</p>

		<p>ただし、「15. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp</p> <p>※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。</p>
19.	募集者名称	宇宙航空研究開発機構（JAXA）
20.	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。 ・外為法に基づく安全保障輸出管理の適正な実施のため、特定類型に関する申告書の提出が必要です。 申告内容に応じ、適正な業務遂行のために必要な兼業範囲の調整等の対応をとることがあります。 ・その他、教育職採用ページ※に記載の事項もございますので、こちらもよくご確認のうえ、ご応募ください。 <p>※https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html</p>